

Sunhayato

アッセンブリーした基板の秘密を守る

インペイブラック
(BLK-Lシリーズ)

技術資料

2017年06月15日発行

REV. 1.01

SG043192



サンハヤト株式会社

本社 〒170-0005 東京都豊島区南大塚3-40-1
☎ 03-3984-7791 FAX. 03-3971-0535

お願いとご注意

<本資料について>

- ・ 本資料は、電子工作や電子回路、化学分野について一般的な知識をお持ちの方を対象にしています。

<本資料のご利用にあたって>

- ・ 本資料に掲載している内容は、お客様が用途に応じた適切な製品をご購入、使用していただくことを目的としています。その使用により当社及び第三者の知的財産権その他の権利に対する保証、または実施権の許諾を意味するものではありません。また、権利の侵害に関して当社は責任を負いません。
- ・ 記載されているデータは規格値ではありません。
- ・ 本品は、一般工業用途向けに開発されたものですので、医療用途・食品・化粧品など、安全面での配慮を必要とする用途へのご使用に際しては、貴社にて事前に当該用途での安全性をご試験、ご確認の上ご使用の可否をご判断ください。
- ・ 体内に埋植、注入する用途、または体内に一部が残留するおそれがある用途には、絶対に使用しないでください。
- ・ 本資料の一部、又は全部を当社の承諾なしで、いかなる形でも転載又は複製されることは堅くお断りします。
- ・ 全ての情報は本資料発行時点のものであり、当社は予告なしに本資料に記載した内容を変更することがあります。
- ・ 本資料の内容は慎重に制作しておりますが、万一記述誤りによってお客様に損害が生じても当社はその責任を負いません。
- ・ 本資料に関してのお問い合わせ、その他お気づきの点がございましたら、当社までお問合せください。
- ・ 本資料に関する最新の情報はサンハヤト株式会社ホームページ (<http://www.sunhayato.co.jp/>)に記載しております。

インペイブラック技術資料

特長

2液タイプで硬化は主剤に硬化剤を混ぜることによって始まり、反応熱を発生しながら加速度的に反応する。硬化する際にケイ砂を含むことにより反応速度がコントロールされ発熱も抑制されています。

ケイ砂を入れ複合物にしたことにより、破壊強度のアップ・絶縁破壊電圧の上昇・誘電率の改善等が計られています。

特性

絶縁破壊強度	50kV/cm 以上
圧縮破壊強度	98N/mm ²
体積抵抗率	1.0 × 10 ¹⁴ ・cm(1MHz・500V印加)
誘電率	4.3(1MHz) 3.8(100MHz)
タックフリータイム	40分～50分(1片が10cmの立方体/20)
完全硬化時間	1時間～1時間20分(1片が10cmの立方体/20)
表面硬度	9H(JIS鉛筆硬度)
耐熱性	-30 ～ +250 (80 以上で物理的強度がおちることあり)
熱膨張係数	3.0～5.0(×10 ⁻⁵)

使用上の注意

主剤と硬化剤の混合比率は小分けして使う場合でも変更しないで下さい。

主剤が多すぎても、硬化剤が多すぎても硬化しないことがあります。

主剤と硬化剤は十分に攪拌してください。攪拌が不十分な場合も硬化しないことがあります。